UNI-PEX

取扱説明書(保証書付)

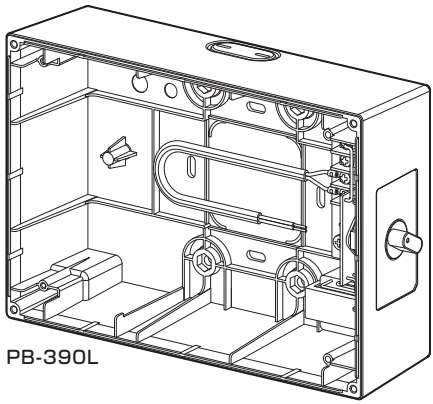
天井スピーカーPR-1360用

壁掛形ボックス

ヒューズ付
PB-390

ヒューズ付+アッテネーター付
PB-390L

このたびは、当社の製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。



PB-390L

目　次

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・1〜4
特長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
各部の名称と説明・・・・・・・・・・・・・・・5
トランスの安全機能について・・・・・・・・5
取付方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6〜7
配線方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8〜9
配線方法（基盤を切断した場合）・・・・・10
アッテネーターの調節方法・・・・・・・・・11
外観寸法図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
定格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
サポートのご案内／保証書・・・・・・・・・12

安全上のご注意 (必ずお守りください)

●スピーカーを設置する際は、この取扱説明書の「安全上のご注意」と設置に関する説明をよくお読みの上、正しく設置工事をおこなってください。

●この取扱説明書はお読みになったあとは、必ず保存してください。

工事業者様へ・・・・設置工事終了後、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	
異常が起きたときは、ただちに使用をやめ、販売店などに連絡する 煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに使用を中止し、販売店などにご連絡ください。	
工事は工事店に依頼する 高所作業は資格者が行ってください。工事には、技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。	
分解／改造はしない 火災の原因となります。修理や点検は、工事店などにご依頼ください。	
質量に耐える場所に取り付ける 取付場所の強度が不十分なとき、落下したりしてけがや破損の原因となることがあります。	
定期点検を実施する 専門の業者（技術者）による定期点検を実施し取り付け状態を確認してください。特に経年劣化には充分ご注意ください。異常があれば、ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。	
配線は正しくおこなう ショートや、誤配線により火災の原因となります。	
水・湿気・湯気・ほこりなどの多い場所に設置しない 火災・感電・故障・破損の原因となることがあります。	
油成分（油煙・油粒など）の付着しやすい場所に設置しない 取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。	
可燃性ガス中で使用しない 爆発する恐れがあります。	
塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない 取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。	
振動する場所に取り付けない 振動で取付部が破損し、落下によりけがの原因となります。	
屋内プールなどの薬剤を使用する場所に設置しない 取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。	
燃えやすい場所に設置しない 火災の原因となります。	
ケーブル類は引っ張らない 火災や感電の原因となります。	

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	
配線は、アンプの電源を切っておこなう 感電の原因となることがあります。	
廃棄は専門業者に依頼する 燃やすと化学物質などで目を傷めたり、火災ややけどの原因となります。	
機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。	
1年に1回程度は、内部の掃除を工事店などにご相談ください。内部にほこりのたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については工事店などにご相談ください。	

免責事項について

当社は下記の事項に関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

①お客さまの故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害または本製品の破損など

②本製品に直接または間接に関連して生じた、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害

③本製品のお客さまご自身による修理、分解または改造が行なわれた場合、それに起因するかどうかを問わず、発生した一切の故障または不具合により生じた損害

④本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないことなどによる不便・損害・被害

⑤取付場所の強度不充分、取付工事の不備など、本製品の不良・不具合以外の理由による落下などによる不便・損害・被害

お願い

●本機を高所に取り付けて設置する場合

安全に使用していただくために、1年に1回をめやすに、販売店または工事業者による点検をおすすめします。

落下による事故を未然に防ぐため、下記❶〜❹の様な状態ではないか、日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら、直ちにアンプの電源を切り（使用中止）、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えの検討をお願いします。

❶取付ねじが緩んだり、外れたりしている。

❷取付部が不安定になっていたり、傾いたりしている。

❸本機および取付部が破損したり、腐食したりしている。

❹本機を使用しないで放置している。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

●本機を長期間お使いの場合

安全に使用していただくために、販売店または工事業者による定期的な点検をおすすめします。外観上は異常がなくても、使用条件によっては部品が著しく劣化している可能性があり、故障したり、事故の原因となることがあります。下記❶～❹の様な状態ではないか日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら、直ちにアンプの電源を切り（使用中止）、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。

特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えの検討をお願いします。

❶煙が出たり、こげ臭いにおいや異常な音がしている。
❷接続コード・コネクター・プラグが異常に熱い。または亀裂や傷がある。
❸本機に触れるとビリビリと電気を感じる。
❹アンプの電源を入れても音が出てこない、その他の異常・故障がある。

特　長

●天井スピーカーPR-1360用の壁掛形ボックスです。

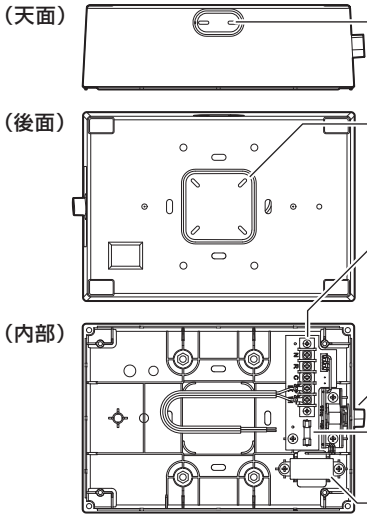
■PB-390

●ヒューズ付。
●接続端子は、ねじ式端子台を使用。

■PB-390L

●ヒューズ付。
●接続端子は、ねじ式端子台を使用。
●音量切換用に、5段階式のアッテネーターを搭載。
●3線接続方式により、緊急放送時に定格6W出力で拡声できます（PR-1360接続時）。

各部の名称と説明



ノックアウト
取付場所に応じて打ち抜いてください。

ノックアウト
取付場所に応じて打ち抜いてください。

端子台
ねじ式の端子台です。

アッテネーター（側面）
音量を切り換えます（5段階）。
※PB-390Lに搭載。

ヒューズ（基板上）
安全機能が働いた場合（ヒューズの溶断）、音が出ません。

トランス（温度ヒューズ内蔵）
※PB-390Lに搭載。

トランスの安全機能について

●PB-390Lのトランスは、安全機能として温度（安全）ヒューズを内蔵しています。
過大入力や誤配線などで異常発熱した場合、電流を遮断し接続機器の損傷を防ぎます。
●PR-1360接続時に安全機能が働いた（ヒューズの溶断）場合は、以下のような動作状態になります。

2線式配線の場合

■通常放送時／一斉・緊急放送時
・音量切換つまみが**「4」**の位置は正常に動作しますが、**「0/1/2/3」**の位置では**音が出ません**（「0」位置は正常時も「OFF」）。

3線式配線の場合

■通常放送時
・音量切換つまみが**「4」**の位置は正常に動作しますが、**「0/1/2/3」**の位置では**音が出ません**（「0」位置は正常時も「OFF」）。

■一斉・緊急放送時
・音量切換つまみが**「4」**の位置は正常に動作しますが、**「0/1/2/3」**の場合は**音が小さくなる場合があります。消防法の音圧を満たしませんので、そのままの状態で絶対に使用しないでください。**

安全機能が働いた(ヒューズの溶断)事を確認された場合

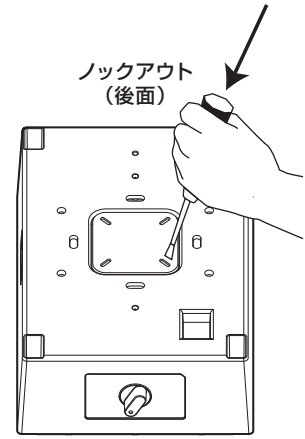
⚠警告	必ず本機を新品と交換し、周辺機器や配線が正しいかどうか、もう一度確認してください。一斉・緊急放送時に消防法の音圧を満たしませんので、人命に関わる事故の原因になります。

取付方法

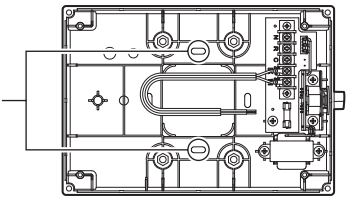
●本機は、配線管規格サイズの電工ボックス（スイッチボックス、アウトレットボックス）に適合します。
●取付位置は、操作に便利な場所を選んでください。また、できるだけスピーカー線の配線に近づけてください。

■壁掛形ボックスを取り付ける

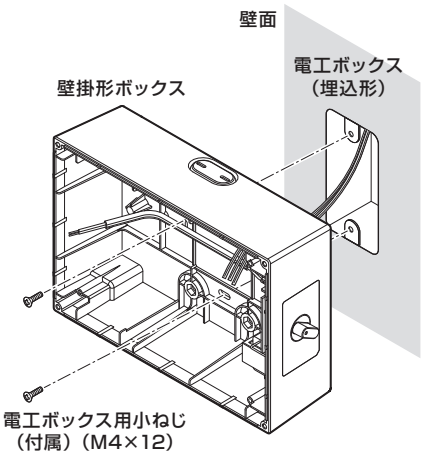
●配線方法に応じて、天面か後面のノックアウトを打ち抜きます。
①壁掛形ボックスを動かないように固定してください。
②貫通マイナスドライバーをノックアウトの溝に当てて、ハンマー等で叩き打ち抜いてください。



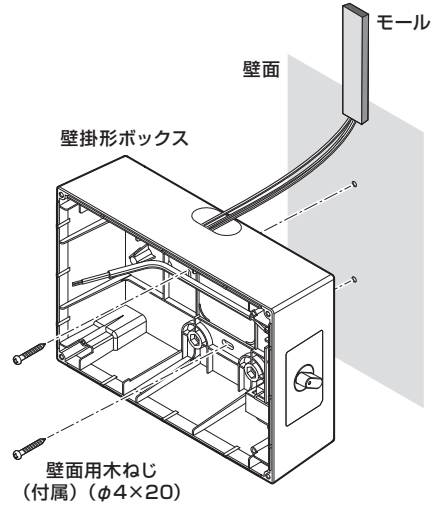
③配線を通して、壁掛形ボックスを付属のねじで取り付けてください。



電工ボックスに取り付ける場合



壁面に取り付ける場合



⚠警告	屋内専用です。この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。 火災・感電の原因となります。

⚠注意	スピーカーの重量に充分耐えられる場所、または補強を施した場所に取り付けてください。取付場所の強度不充分、取付方法の不備による事故に対する一切の責任は負いかねます。

④スピーカー線を壁掛形ボックス内の端子台に結線をします（P8〜9「配線方法」参照）。

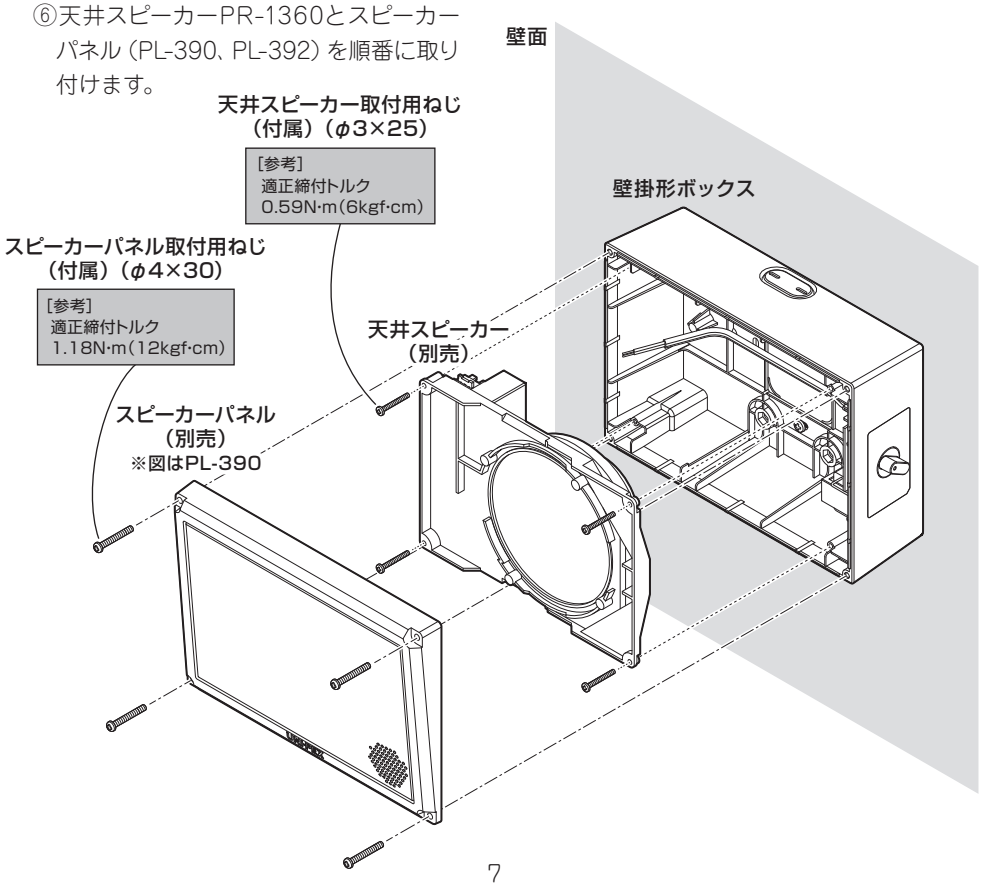
■壁掛形ボックスに天井スピーカーとスピーカーパネルを取り付ける

※天井スピーカーPR-1360とスピーカーパネルPL-390は別売りです。

⑤天井スピーカーPR-1360と壁掛形ボックスを結線します（P8〜9「配線方法」参照）。

●PR-1360のW数の切換は、取付前に行ってください。

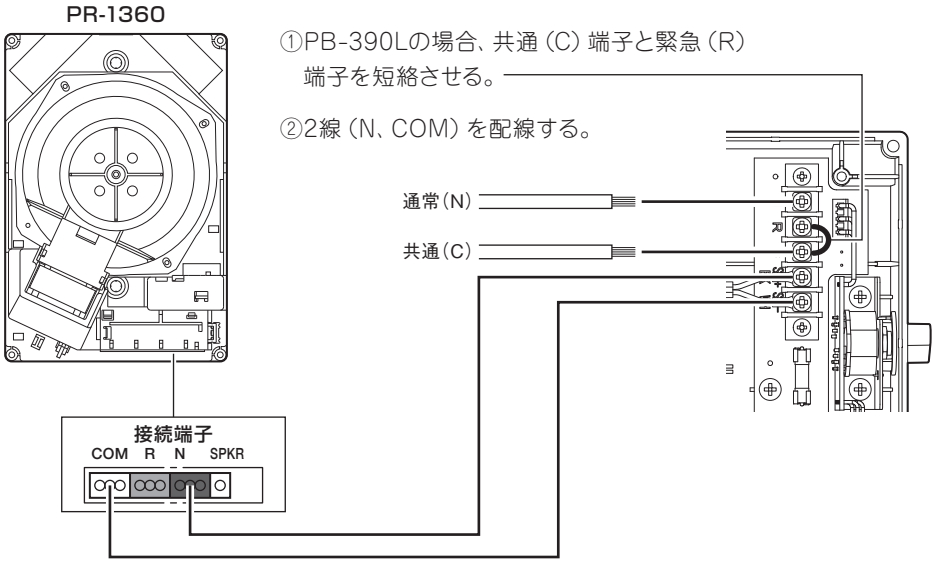
⑥天井スピーカーPR-1360とスピーカーパネル（PL-390、PL-392）を順番に取り付けます。



配線方法

●スピーカー線を壁掛形ボックス内の端子台に結線し、接続してください。

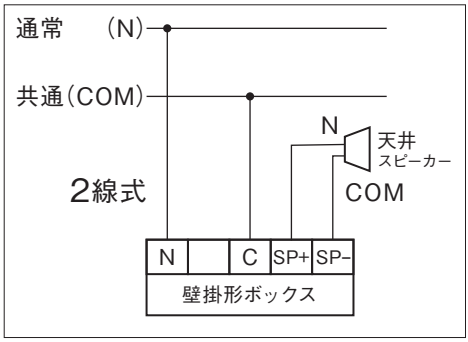
2線式配線の場合 PB-390 PB-390L



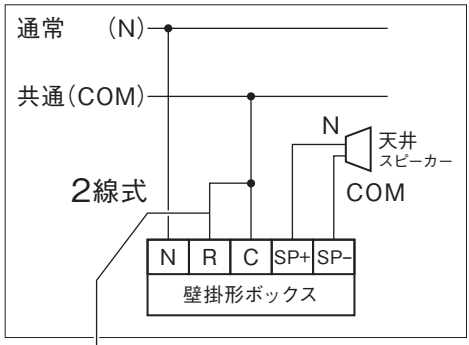
③SP+をPR-1360のN端子に、SP−をCOM端子に入力する。

ご注意
●端子台のねじは3回転以上ゆるめないでください。
ねじがはずれて端子台脱落の原因になります。

PB-390



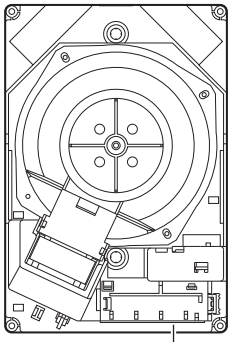
PB-390L



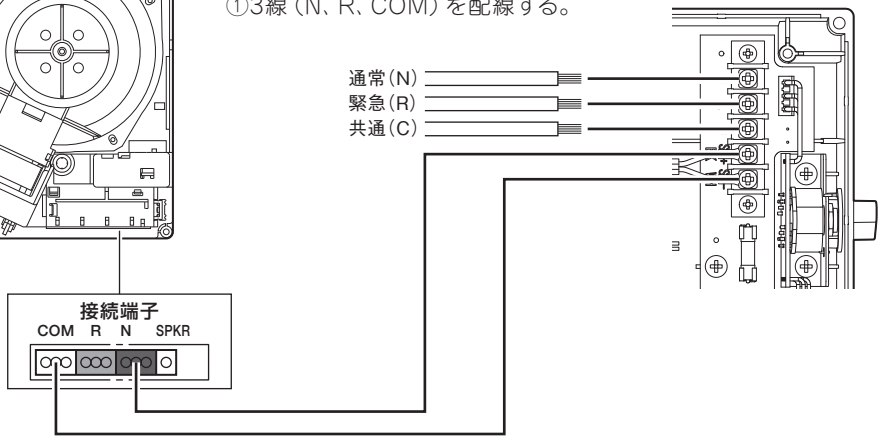
PB-390Lは、共通（C）端子と
緊急（R）端子を短絡させてください。

3線式配線の場合　PB-390L

PR-1360



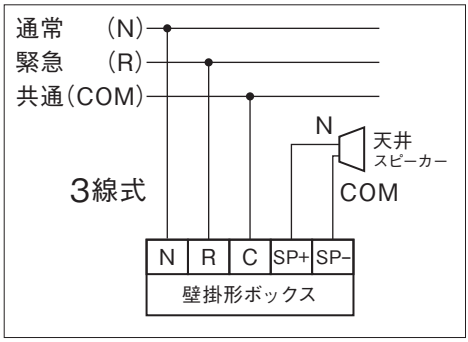
①3線（N、R、COM）を配線する。



②SP+をPR-1360のN端子に、SP−をCOM端子に入力する。

ご注意
●端子台のねじは3回転以上ゆるめないでください。ねじがはずれて端子台脱落の原因になります。

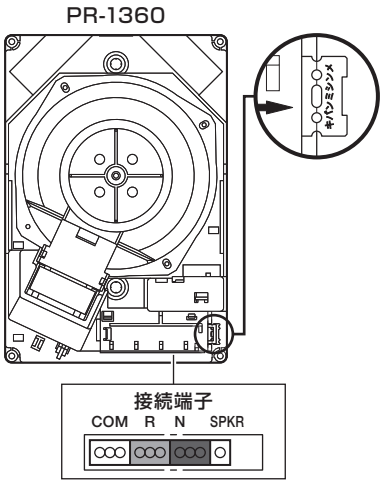
PB-390L



ご注意
●3線式配線の場合、アッテネーターの音量調節つまみを”0”の位置にしても、一斉・緊急放送の場合は、スピーカーから音が出ます。

配線方法（PR-1360の基板を切断した場合）

●PR-1360の基板を切断した場合は、下記の要領で配線してください。

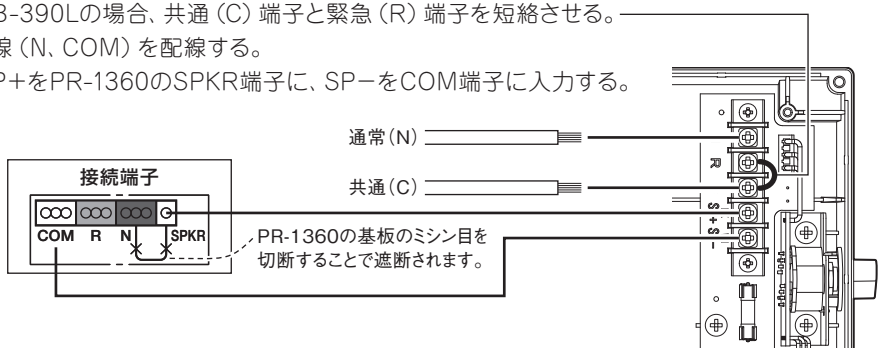


ご注意
●PR-1360の基板は、切断する必要はありません。
切断した場合は、配線方法が通常と異なります。

ご注意
●端子台のねじは3回転以上ゆるめないでください。
ねじがはずれて端子台脱落の原因になります。

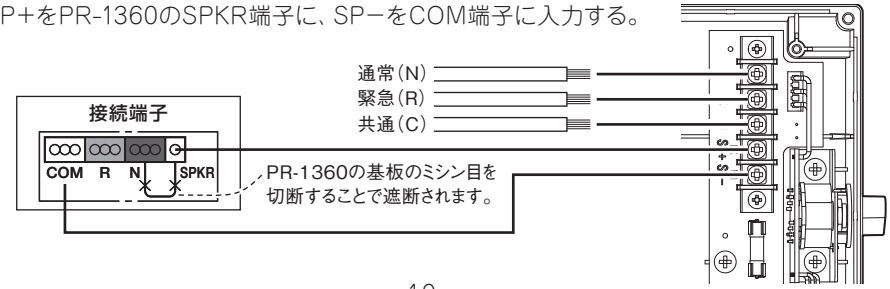
2線式配線の場合　PB-390　PB-390L

①PB-390Lの場合、共通（C）端子と緊急（R）端子を短絡させる。
②2線（N、COM）を配線する。
③SP+をPR-1360のSPKR端子に、SP−をCOM端子に入力する。



3線式配線の場合　PB-390L

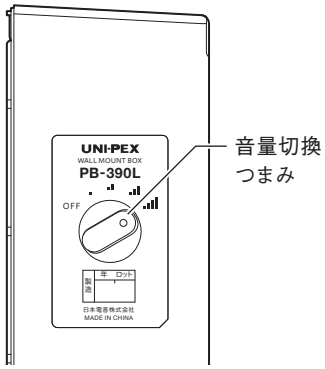
①3線（N、R、COM）を配線する。
②SP+をPR-1360のSPKR端子に、SP−をCOM端子に入力する。



アッテネーターの調節方法 PB-390L

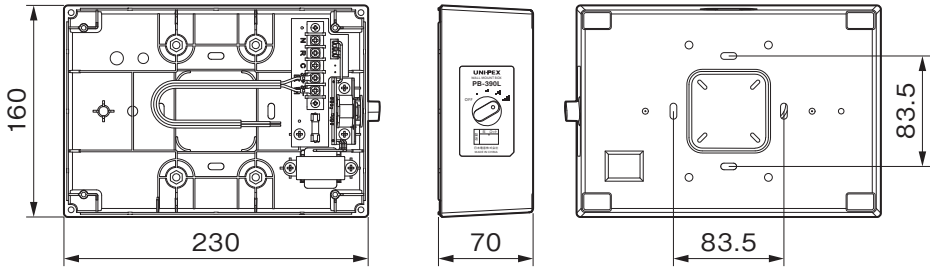
●アッテネーターで音量調節をおこなってください。
●出荷時は「4：0dB」に設定されています。

OFF				
OFF	−18 dB	−12 dB	−6 dB	0 dB



外観寸法図（単位：mm）

(PB-390L)



定　格

品　　番	PB-390	PB-390L
外　　装	本体（ABS樹脂）マンセル10Y9/0.5近似色 ホワイト	
寸　　法	高さ160mm 幅230mm 奥行70mm（突起物除く）	
質　　量	約390g	約560g
端　　子	5Pねじ式端子台	
音量調節	−	＜PR-1360接続時＞ OFF：出力なし 1：−18dB　2：−12dB 3：−6dB　4：0dB
ヒューズ	0.315A（φ5×20）	
付属品	天井スピーカー取付用ねじ（φ3×25）4、スピーカーパネル取付用ねじ（φ4×30）4、 壁面用木ねじ（φ4×20）2、電工ボックス用小ねじ（M4×12）2、 取扱説明書（保証書付）1	
適合品	スピーカー　　：PR-1360 スピーカーパネル：PL-390、PL-392	

サポートのご案内

■ **修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。**

販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

①品　名　②品　番　③お買い上げ日　④故障の状況（できるだけ具体的にお願いします）

■ **販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。**

営業所情報はホームページもしくは2次元コードにアクセスしてください。
https://www.unipex.co.jp

■ **その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。**

UNI-PEX お客様ご相談センター

0120-56-5245（通話料無料）

受付時間／9:00～17:00（土・日・祝日除く）

携帯電話からのご利用は、
072-855-3334（通話料がかかります）

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供または開示いたしません。

天井スピーカーPR-1360用
壁掛形ボックス PB-390・390L

製造番号	
保証期間	お買い上げ日 年　月　日より 電子回路部1ヶ年、ケース(外装部) 6ヶ月
お客様	お名前 様 ご住所　〒 電話(　　)　-
販売店	店名・住所 印 電話(　　)　-

本書は本書記載内容で無料修理を行なうことを保証するものです。お買い上げの日から上記期間内に故障が発生した場合は本書を提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

製造元 日本電音株式会社
発売元 ユニペックス株式会社
〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-6 TEL.(072)855-3334(代)

保証書

保証規定

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
(This warranty is valid only in Japan)

無料修理保証の範囲

①保証期間内において、取扱説明書などに従った正常な使用状態において故障した場合に無料で修理いたします。
②修理の際は必ず保証書の提示があること。
③当保証書の所定項目に必要事項が記入され、故意に字句を訂正していないこと。

無料修理保証の免責範囲

(次のような場合は保証期間内でも有料修理となります。)
①使用上の誤り及びお取扱いの乱用などによる故障、磨耗。
②不当な修理改造による故障、損傷。
③正常なご使用でも、消耗部品の自然消耗、磨耗、劣化によるもの。
④お買上げ後の落下、傷など、お取り扱い上に起因するもの。
⑤火災、水害、落雷、地震、その他の天災によるもの。また塩害、有毒ガス、異常電圧などが原因の損傷。
⑥故障の原因が本製品以外の機器の影響によるもの。
⑦常識的に正常な動作状態であるにもかかわらず、修理または部品交換などの要求をされる場合。

#KTPB390L-H0-3